

2026年7月度 環境データ(加古川製鉄所)

1. 加古川製鉄所からのばい煙時間排出量

項目	単位	月間平均値	月間最大値	協定値	判定
硫黄酸化物(SOx)	Nm ³ /h	139	200	612	良
窒素酸化物(NOx)	Nm ³ /h	300	438	675	良

項目	単位	所合計値	協定値	判定
ばいじん※1	kg/h	47	199	良

※1:ばいじんは連続測定できないため、各設備の手分析値を合計した値を記載しております。また、手分析は、1ヶ月または2ヶ月に1回実施しており、7月に実施していない設備については、6月の測定データを用いて所全体の合計値を算出しています。

2. ばい煙発生施設のばい煙排出濃度（連続測定結果）

(1)硫黄酸化物

施設	単位	月間平均値	月間最大値		排出基準※3 K値 単位無	判定
				相当K値※2 単位無		
自家発電所7号ボイラ	ppm	9	13	0.44	1.75	良
自家発電所8号ボイラ	ppm	14	22	0.31	1.75	良
自家発電所9号ボイラ	ppm	12	22	0.31	1.75	良
1号ガスタービン※4	ppm	2	3	0.07	1.75	良
2号ガスタービン	ppm	8	18	0.40	1.75	良
焼結	ppm	0	1	0.01	3.5	良
ペレット	ppm	113	181	2.31	3.5	良

(2)窒素酸化物

施設	単位	月間平均値	月間最大値	排出基準※3	判定
自家発電所7号ボイラ	ppm	30	32	250	良
自家発電所8号ボイラ	ppm	6	11	60	良
自家発電所9号ボイラ	ppm	8	13	60	良
1号ガスタービン※4	ppm	8	11	70	良
2号ガスタービン	ppm	11	20	70	良
焼結	ppm	81	151	260	良
ペレット	ppm	175	202	300	良
厚板加熱炉	ppm	25	36	100	良
2分塊均熱炉	ppm	27	100	170	良
コークス炉1・2号	ppm	127	149	350	良
コークス炉3・4号	ppm	140	170	350	良

※2:相当K値とは、排出基準と比較するために硫黄酸化物排出濃度から換算した値です。

※3:大気汚染防止法の排出基準を示します。

※4:1号ガスタービンは、7月30日までメンテナンスのため停止中です。

3. 神戸製鋼所測定 of 周辺地域3ヶ所における降下ばいじん総量

測定場所	単位	2026年7月	2025年7月
浜の宮	t/km ² /月	2.16	3.09
別府	t/km ² /月	5.15	3.79
播磨	t/km ² /月	1.39	1.90

4. ばい煙発生施設のばい煙排出濃度(手分析結果※1)

2026年7月実績

施設名	(1)硫黄酸化物				(2)窒素酸化物			(3)ばいじん		
	濃度 ppm	※2 相当K値 単位無	※3 排出基準 K値 単位無	判定	換算濃度 ppm	※3 排出基準 ppm	判定	換算濃度 g/Nm ³	※3 排出基準 g/Nm ³	判定
自家発電所7号ボイラ	11	0.33	1.75	良	34	250	良	0.010	0.10	良
自家発電所8号ボイラ	19	0.24	1.75	良	10	60	良	0.002	0.05	良
自家発電所9号ボイラ	24	0.25	1.75	良	6	60	良	0.002	0.05	良
2号ガスタービン	8	0.18	1.75	良	14	70	良	<0.001	0.05	良
焼結	1	0.01	3.5	良	151	260	良	0.006	0.15	良
ペレット	131	1.69	3.5	良	184	300	良	0.024	0.15	良
厚板加熱炉	5	0.05	1.75	良	22	100	良	<0.001	0.10	良
2分塊均熱炉	1	0.00	3.5	良	35	170	良	<0.001	0.25	良
コークス炉1・2号	23	0.16	3.5	良	128	350	良	<0.001	0.15	良
コークス炉3・4号	26	0.17	3.5	良	146	350	良	0.001	0.15	良
2号高炉熱風炉	12	0.17	3.5	良	13	120	良	<0.001	0.15	良
1分塊均熱炉(4-12号)	3	0.03	3.5	良	37	170	良	0.003	0.25	良
1分塊均熱炉(13-18号)	2	0.03	3.5	良	17	170	良	0.002	0.25	良
ブルーム加熱炉	10	0.04	1.75	良	22	130	良	0.006	0.15	良
No.2ブルーム加熱炉	3	0.04	1.75	良	15	100	良	0.001	0.20	良
合金鉄焼結炉	<1	0.03	3.5	良	232	260	良	0.006	0.20	良
厚板熱処理炉2号	6	0.08	3.5	良	66	200	良	0.002	0.15	良
冷延連続焼鈍炉	7	0.06	1.75	良	82	150	良	0.001	0.25	良
冷延焼鈍炉(1-66号)	26	0.13	1.75	良	56	180	良	0.001	0.20	良
APライン焼鈍炉	8	0.02	1.75	良	42	150	良	<0.001	0.20	良
CGL連続焼鈍炉2号	13	0.11	1.75	良	75	150	良	<0.001	0.10	良
CGL再加熱炉2号	2	0.01	1.75	良	43	130	良	<0.001	0.20	良
2号PCI昇温炉	<1	0.02	1.75	良	7	230	良	<0.001	0.15	良
3号PCI昇温炉	<1	0.02	1.75	良	6	230	良	0.016	0.15	良
ランス乾燥炉	2	0.04	1.75	良	27	230	良	<0.001	0.20	良
Kメント製造設備	<1	0.05	1.75	良	40	230	良	0.001	0.15	良
溶鋼処理設備	-	-	-	-	-	-	-	0.001	0.10	良
スケール乾燥設備	<1	0.02	1.75	良	10	230	良	<0.001	0.20	良
No.2硫酸製造設備反応炉	<1	0.00	1.75	良	38	200	良	<0.001	0.20	良

※1:手分析は、1ヶ月または、2ヶ月に1回実施しており、7月に実施した結果を記載しています。

※2:相当K値とは、排出基準と比較するために硫黄酸化物排出濃度から換算した値です。

※3:大気汚染防止法の排出基準を示します。

但し、厚板加熱炉の窒素酸化物排出基準は、3基の加熱炉で最も低い排出基準を記載しています。